

## SKYMENU 活用授業 実践レポート

|      |              |     |              |
|------|--------------|-----|--------------|
| 名前   | 関口 直人        | 学校名 | 習志野市立大久保東小学校 |
| 実施学年 | 5年生(自情学級、1名) | 教科  | 社会           |
| 単元名  | 水産業のさかんな地域   |     |              |

### 《学びを深めたいポイント》

- ・単元前半では鹿児島県枕崎市の漁業を取り上げ、「海底地形・海流と漁業の関係」「漁の様子」「どのようにわたしたちのもとに届くか」「漁業を活かした食品」「養殖」「課題」といった視点から日本の水産業について理解を深めた。この6つの視点から、単元後半では、地元千葉の漁業について調べる。6つの視点をもとに調べ、まとめる力が必要になってくる。
- ・本時では、前時までに収集した画像や調べた内容のメモをもとに、発表ノートにまとめる。6つの視点からまとめることがポイントとなる。
- ・発表ノートへのまとめは「千葉の海のおいしいご飯を自慢する冊子を作ろう」というテーマで行う。目の前の海の幸と漁業のつながりを意識する。
- ・発表ノートでまとめたデジタル冊子を他の教員やクラスメイトに見てもらい、わかったことや知ったことについてコメントを貰い、学習の振り返りをする。

### 《SKYMENU 活用のポイント》

- ・発表ノートはシンプルな操作が多く、ICT の得手不得手に関わらず、比較的使いやすい。よって、調べたことをまとめる活動もしやすい。
- ・画像の印刷の手間がないので、「調べる→使用する画像を選ぶ→冊子に挿入→推敲・取捨選択」といった作業をテンポよく、効率よく行うことができる。
- ・発表ノートを使うことで、成果物の共有がしやすく、コメントもしやすい。友達からのコメントを一画面で確認することができ、付箋に書くよりも文字が大きく読みやすい。

《実践内容》

|             | 学習活動   | SKYMENU 活用場面   | 活用のポイント   |
|-------------|--|--|---|
| 導<br>入      | ○本時の学習について確認する。<br>千葉の海のおいしいご飯自慢の冊子を作ろう。   | ○前時まで保存しておいた画像の保存場所を確認する。  | ○発表ノートの画像貼り付け機能を使い、効率的に作業が進むようにする。  |
| 展<br>開      | ○千葉の海のおいしいご飯を自慢する冊子を作る。<br>○「漁業を活かした食品」「どのようにわたしたちのもとに届くか」「漁の様子」「海底地形・海流と漁業の関係」「養殖」「課題」の6つの視点でそれぞれページを作ってまとめる。 | ○漁業を考える6つの視点に合った写真を選ぶ。<br>○写真に合わせて言葉による説明を入れる。<br>○言葉や写真のレイアウトを簡単に変更できる機能を活かす。 | ○簡潔で直感的に使える発表ノートを使うことで、思い通りにまとめられるようにする。<br>○レイアウトや文章を簡単に換えられる機能を活かし、良いと思った改善はどんどんさせるようにする。<br>○あらかじめ、6つの視点ごとにページを作っておくことで、まとめやすいようにする。 |
| ま<br>と<br>め | ○本時でまとめたデジタル冊子を共有してコメントをもらうことを確認する。  | ○他の児童が見られるようにする提出箱の機能を活用し、発表ノートを通じて冊子を交流級と共有する。                                | ○完成した冊子を交流級担任に共有し、コメントをもらう(次時)。交流学級の児童にも紹介することで、自信をもったり達成感味わえたりすることができるようにする。   |

《実践を振り返って》

・発表ノートを活用したことで、インターネットから使いたい画像を選んで貼り付ける作業をスムーズに行うことができました。調べ学習がテンポよく進みました。

・「1ページ1テーマ」の形式にしたことで、調べるテーマが明確になり、調べ学習が脱線することなく進めることができました。

・文章入力にてこずっている様子も見られました。ICT の技能を日ごろから高めておくことが大切であると痛感しました。

・今回単元のおまとめとして発表ノートを活用したことで、発表ノートの使いやすさや、より良い活用のために身に付けておくべき力がよくわかりました。

・この授業では、「テーマに沿って調べる」「調べたことを簡潔にまとめる」という力に焦点を当てて、授業を実践しました。逆に、「細かく調べ、文章にする」「より見やすいレイアウトを考える」という力は今回は重視しませんでした。その授業で優先的に身に付けさせたい力が何なのかを明確にし、そのための手段のひとつとしてICTを活用するということをしていきたいと思いました。